

塗装仕様書

塗装略号： DP-2 塗装仕様： 耐候性塗料塗り

素 材 : コンクリート, 押出成形セメント板

部 位：屋 外

下地調整： R B 種 種 別： B - I 種

規格：JIS K5658

塗料名：セラMシリコンⅢ

工 程			規 格 番 号		塗 料 そ の 他		塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (20℃)
下地調整	1	既存塗膜の 除 去	ディスクサンダー、スクレーパーにより、劣化しぜい弱な部分を除去する。					
	2	汚 れ、 付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等で除去する。					
	3	下 地 調 整 塗	J I S A 6 9 1 6 C-1	アレスカチオンWフィラー 上 水	100 50～65	—	24時間以上 7日以内	
			J I S A 6 9 1 6 C-2	アレスカチオンWフィラー 上 水	100 40～50	—		
			J I S K 5 6 6 9	合成樹脂エマルションパテ（耐水形）		既存の塗膜の除去部分の不 陸を調整する。		
	4	吸 込 止 め	J A S S 18 M-201	浸透形Mシーラー 塗料用シンナーA	100 0	—	4時間以上 7日以内	
	5	研 磨 紙 ず り	研磨紙P120～220				乾燥後、全面を平らに研磨 する。	
1	下 塗 り	J A S S 18 M-201	浸透形Mシーラー 塗料用シンナーA	100 0	—	4時間以上 7日以内		
2	中 塗 り	J A S S 18 M-404	セラMシリコンⅢ中塗 塗料用シンナーA	100 5～30	0.14	4時間以上 7日以内		
3	上 塗 り	J I S K 5 6 5 8 上塗り塗料 2級	セラMシリコンⅢ 塗料用シンナーA	100 0～10	0.10	—		

(注) 1. 下地調整の工程3(下地調整塗り)は、不陸調整厚さが1mm以下ならC-1を、1~2mm程度ならC-2を用いる。

アレスカチオンWフィラーを適切な希釈を行い、塗りつけてください。

押出成形セメント板の場合は、下地調整の工程3は省略する。

2. JASS 18 M-201/M-404は、日本建築学会材料規格である。

「塗付け量」と「所要量」について

「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。

「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。

「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。